



ともにいきる

涼松
初詣後のお茶タイム
今年もよい年で
ありますように



令和元年からそてつ会の理事をしている瀬川知香さんが、令和六年度のふるさとづくり大賞の優秀賞（総務大臣表彰）を受賞されましたので、ここでご紹介したいと思います
瀬川さんは二〇一五年に涼松のある南九州市に移住してこれられ、ご自身のもともとのフィールドである観光やNPO法人頼娃おこそ会でまちづくり活動などに取り組んでこられました。

今回大賞では、頼娃地域で空き家を宿泊施設に再生し、茶畑などの地域資源を生かした「畑旅」を企画。農業・観光・移住支援を結び付け、住民と協働して持続可能な農村観光モデルを構築した点が評価されての受賞となりました。

NPO法人では、積極的な人材育成を行ってこれられ、空き家再生に携わる人材として、「まちづくり+建築+DIY+地域参加」の役割を担う人材を育てたり、「まちづくり空き家再生コーディネート養成講座」をおこなったり、IT・フリーランス養成をおこなったりしています。

実際通所介護事業所岡村さん家の道路向かいの空き家は頼娃おこそ会を通じた移住者がお住まいになっています。

今までそてつ会では福祉政策の中の活動が中心でしたが、福祉とまちは一体的なものです。今はまだ夢ですが、「畑旅」で農業・観光・滞在体験をつなげたように、高齢者・障害者を対象に農泊・茶畑体験・地域ツアーを組み込むことで、体験型福祉プログラム、例えば農作業参加型リハビリ・地域交流ツアーなどができるかもしれません。

そてつ会理事長 岡村 もも子

目次	竹山苑	2
	涼松	3
	岡村さん家（通所介護）	4
	カラット	5

ともにいき	6
決算報告	7
そてつ会の地域貢献	8

運動会



グループ対抗綱引き



職員対抗綱引き

竹山苑では、今年度も「利用者さんも職員も楽しく！」をテーマに、様々なイベントを企画・開催しています。

季節の行事である運動会もその一つ。利用者の皆さんの真剣な表情と弾ける笑顔に、私たち職員もたくさんの元気をもらいました。特に、職員対抗の綱引きでは、利用者の皆さんからの力強い応援のおかげで、いつも以上に力が入りました。力を合わせることの楽しさ、そして温かい一体感を利用者の皆さんと分かち合うことができました。



(写真右) 青組団長 Hさん
(写真左) 青組団長職員 Kさん

HAPPY HALLOWEEN



満面の笑顔でランウェイのHさん



十月二十八日、利用者の皆さんと職員が一体となって楽しむ「ハロウィン運動会&ファッションショー」を開催しました。運動会で身体を動かした後、仮装してレッドカーペットをランウェイ！

皆さんの最高の笑顔とポーズで会場からは盛大な拍手が送られました。

ハロウィン
ファッションショー



そてつ会Instagram
随時更新中～



未経験・中途の方も大歓迎！
一緒に働きませんか？

お気軽に
お問合せください！

竹山苑では、職員一人ひとりの日頃の頑張りを称えるため、毎月テーマを決めて「月間MVP」を表彰しています。この取り組みは、職員のモチベーションアップだけでなく、チームの一体感を高めることにも繋がっています。



9月・月間MVP 賞
K職員

「月間MVP」



昨年十二月、ネパールから二名の特定技能実習生を涼松にお迎えしました。笑顔で挨拶もしっかりしている頼もしい実習生です。皆様、温かく見守ってください。よろしく願います。

ようこそ😊 特定技能実習生

日中の時間を
利用して、季節
ごとに壁飾り制
作に取り組んで
います。完成し
た作品は展示し
ていますので、
施設に来られた
際は、ぜひご覧
ください。



童心にかえって



手品を披露されたご主人と
一緒にVサイン

★ イベント復活 ★

外部のゲストをお呼びした催し物が増えてきました。六月の大正琴ボランティアを皮切りに、舞踏団やリコーダー演奏グループなど次々に涼松を来所され、利用者・職員一緒に楽しみました。十一月

こっち向いて～ 初めて開催の夏フェス 大いに盛り上がりました



はごろも一座の華麗な踊りに皆さんうっとりでした

の敬老会では、入所されている奥様の前でご主人が手品を披露。元気なころはお二人で施設へ出かけてマジックショーをやられていたとか。熟練のマジックを堪能しました。
コロナ禍でできなかったことが少しずつできるようになって、涼松内も活気が感じられています。



衣装ナンバーワンは
誰だ！？

十月の茶話会は、職員によるハロウィン仮装で利用者をおもてなし。外部からリコーダーの演奏グループもきてくださいました。
職員の仮装ナンバーワンを決めるなど、終日楽しく過ごしました。



清らかなリコーダーの演奏に癒されました

ハロウィンで 茶話会



敬老会



九月十五日に敬老の祝いで祝い膳を振る舞いました。皆さん「おいしう」「食べられるかなあ」と話されていました。皆さんいつもよりもたくさん食べられ「おなか一杯」とおなかを撫でていました。

翌十六日には、「はごろも一座」に来ていただき踊りや歌を楽しまれました。



運動会



十月九日は岡村さん家の運動会を開催しました。赤組・白組に分かれ大玉リレーや玉入れ等声を掛け合いながら一生懸命頑張っていました。職員のパン食い競争を応援しながら笑いの絶えない運動会になりました。今年は赤組が優勝し折り紙で作った金メダルを勝ち取りました。



ドライブ・日々の活動



「家では横になってテレビを見て」「何にもしないのでぼーっとしてる」：など、自宅での生活では退屈されることも多いようです。岡村さん家では、ドライブや日々のレクリエーション・季節に合わせた壁画作成など、皆さんに楽しんでいただけるよう職員一丸となって活動のメニューを考えています。



二人で協力して敬老の生け花

釜蓋神社にて
気分転換！
開聞岳と
ハイチーズ



七夕願いを
込めて
飾り付け

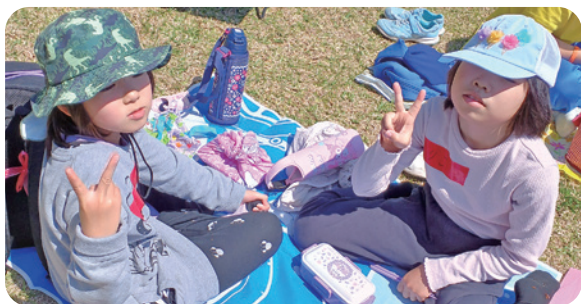


心地よい春風に乗って



春の心地よい季節にフラワーパークへ遠足に出かけました。

色とりどりの美しい花々が咲き誇る苑内で、「きれい!」「写真とって」と子どもたちの笑顔が満開になりました。春の自然を感じ、外の新鮮な空気を吸いながら、友だちと輪になってお弁当を広げる時間も、かけがえのない思い出になったのだと思います。五感で自然を体験する貴重な機会となり、心と体をリフレッシュすることができました。友だちと仲を深めながら、美しい花々に囲まれた遠足となりました。



みんなで防災



おさない



かけない



しゃべらない



もどらない



防災訓練では、災害発生時にどのように行動すればよいのか、ビデオ教材を活用し取り組みました。子どもたちは、ビデオ教材で学んだ後、実際の避難経路を確認しながら、小規模の実践訓練を行いました。子どもたちは「お・か・し・も（おさない・かけない・しゃべらない・もどらない）」の約束をしつかり守りながら、落ち着いて避難する姿が見られました。映像で学んだことを実際に体験することで、防災意識を高める貴重な機会となりました。

これからも安全に過ごせるよう、職員・子どもたち一丸となって、防災意識を高めていきたいと思います。



個性光る!手づくりアート



室内でも子どもたちの自由な発想を活かした創作活動にたくさん取り組んでいます。ガムテープぬいぐるみでは、ガムテープをひたすら巻きつけて個性あふれるぬいぐるみが完成!

段ボール工作では、お家やキャラクターグッズなど、大きな作品づくりに挑戦。友だち同士で「これは何?」「こうしたらもっといいかも!」と話し合いながら、アイデアを形にすることができました。また、イラスト制作では「かわいいね!」「かっこいいね」と互いに褒め合う姿もあり、個性豊かな作品がたくさん生まれました。創る喜びと表現する楽しさを支援していけるように、今後も取り組んでいきます。





また、今年度、当事業所職長の松下が事務局長を務めることとなりました。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

令和七年五月十七日、当事業所管理者の石場が会長を務める鹿児島県相談支援専門員協会（KGSN）が十周年を迎え、記念式典・祝賀会が鹿児島サンロイヤルホテルで開催されました。

懐かしい顔ぶれ・仲間との再会や、県内外からの来賓の皆様よりお祝いのお言葉をいただき、これまでの十年を振り返り、また新たな一歩を踏み出す有意義な時間となりました。

引き続き、鹿児島県の相談支援体制の推進に貢献すべく、百五十四

鹿児島県相談支援専門員協会 十周年記念式典



ソーシャルワーク実習

今年度も専門学校よりソーシャルワーク実習の受け入れを行ってまいりました。地域の福祉人材を育成するため、少しでもお役に立てるよう努めております。

今回実習生にコメントをもらっていますので、以下に掲載いたします。

実習生の今後の活躍を心から願っております。

実習を受け入れてくださりありがとうございました。相談支援事業所ともいき様には大変お世話になりました。実習先はともいき様でしたが、様々な施設や学校の先生方にもお世話になりました。

私は元々エンジニアということもあり、福祉職に携わったことがほとんどない状態で、社会福祉士の資格を取る学校に入学し、この実習に臨みました。勉強していったつもりでしたが、足りないことが多く、毎日本当に多くの事を学ばせて頂きました。

また、社会福祉法人そてつ会の職員の皆様は、仕事に対する志が高く、利用者に対する態度や姿勢、向上心の高さが素晴らしい。将来はこの方々を目標にしなければいけないと深く感じました。よって、実習を通して、たくさんの方々と関わりがあり、考え方を学ぶ事で人間的にも一回り成長できた一ヶ月になりました。



将来は相談支援事業所に就職し、今回の学びを活かして働きたいと考えています。そして、先生方のように専門性を持って支援できるよう、一歩でも近づけるよう努力を続けてまいります。

今回の実習で得た経験を大切に、これからの学びと成長につなげていきたいと思っています。本当にありがとうございます。



社会福祉法人 そてつ会

理念・目的

- 1 共に生きる地域社会の実現を目指します
地域で暮らすすべての人たちが、手を取り合い、助け合いながら、幸せに生活が送られることを目指します。
- 2 ご利用者の権利を尊重した支援を行います
一人の人間として尊厳を守り、ご利用者の権利を擁護し、本人主体のケアを追求します。

基本方針・運営方針

基本方針
私たちは、そてつ会の理念である『共に生きる』『利用者主体』を胸に刻み、年を重ねても、病気があっても、障害があっても、その人らしさを大切にし、地域住民の一人として尊重されるケアを心がけ、地域の中にある施設としての使命を果たします。



令和6年度 決算報告

貸借対照表
令和7年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	279,289,183	流動負債	38,748,635
現金預金	182,619,846	事業未払金	12,089,957
事業未収金	93,528,223	その他の未払金	360,625
未収金	595,500	1年以内返済予定リース債務	634,800
未収補助金	175,300	預り金	22,263
立替金	809,682	職員預り金	1,341,091
前払金	76,420	賞与引当金	24,299,899
1年以内長期前払費用	616,262		
1年以内回収予定長期貸付金	867,950		
固定資産	925,190,624	固定負債	45,725,200
基本財産	381,178,588	リース債務	687,700
土地	116,438,000	退職給付引当金	45,037,500
建物	264,740,588		
その他の固定資産	544,012,036		
土地	7,653,187	負債の部合計	84,473,835
建物	5,353,865	純資産の部	
構築物	2,832,485	基本金	224,624,115
機械及び装置	51,840	基本金	224,624,115
車輛運搬具	4	国庫補助金等特別積立金	156,603,211
器具及び備品	9,126,092	国庫補助金等特別積立金	156,603,211
有形リース資産	1,322,500	その他の積立金	469,408,092
権利	10,500	建設積立金	455,086,092
ソフトウェア	341,110	備品購入等積立金	12,822,000
長期貸付金	937,270	人件費積立金	1,500,000
退職給付引当資産	45,037,500	次期繰越活動増減差額	269,370,554
建設積立資産	455,086,092	(うち当期活動増減差額)	34,426,372
備品購入等積立資産	12,822,000		
人件費積立資産	1,500,000	純資産の部合計	1,120,005,972
長期前払費用	391,041	負債及び純資産の部合計	1,204,479,807
その他の固定資産	1,546,550		
資産の部合計	1,204,479,807		

資金収支計算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

科目	金額
事業活動収入	626,022,420
事業活動支出	576,845,672
事業活動資金収支差額	49,176,748
施設整備等収入	1,579,000
施設整備等支出	11,388,336
施設整備等資金収支差額	-9,809,336
その他の活動収入	4,095,801
その他の活動支出	11,237,508
その他の活動資金収支差額	-7,141,707
当期資金収支差額合計	32,225,705

前期末支払資金残高	231,765,330
当期末支払資金残高	263,991,035

事業活動計算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

科目	金額
サービス活動収益	621,633,047
サービス活動費用	590,755,770
サービス活動増減差額	30,877,277
サービス活動外収益	4,292,898
サービス活動外費用	736,482
サービス活動外増減差額	3,556,416
経常増減差額	34,433,693
特別収益	1,579,000
特別費用	1,586,321
特別増減差額	-7,321
当期活動増減差額	34,426,372
前期繰越活動増減差額	241,694,790
当期末繰越活動増減差額	276,121,162
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	6,750,608
次期繰越活動増減差額	269,370,554

そてつ会の 地域貢献

南九州市額娃町での
地域貢献活動



夏休みに子どもたちが作った人権に関する標語やポスターを、自治会長、更生会職員等と審査。

優秀作品各4点を選び、自治会長が学校で表彰。優秀作品は、町内24か所に掲示しました。

そよ風事業

地元自治会や社会福祉法人更生会等と連携して地域貢献活動を行っています。



別府小学校6年生向けに「福祉の授業」を今年も開催しました。涼松の紹介や認知症の方への対応の説明を、子ども達は熱心に聞いていました。

11月の「かごしまの教育」県民週間に、学校等の道路沿いに啓発用「のぼり旗」を立てています。



学習支援事業

参加希望の方は、
お気軽にお問い合わせください。

学習支援事業は、南九州市の委託を受けて、「学習支援まなび」という愛称で毎月1回、土曜日の午前中に実施しています。

個々人に応じた勉強を行った後、毎月テーマを決めた様々な活動を、学年を越えて行っています。

新型コロナ流行後に会食形式からお弁当配布という形に変更して昼食を提供しています。

木工や外国人との交流の他、お餅作りや屋外活動など、参加者から希望を聞いて活動しています。



社会福祉法人 そてつ会

障害者支援施設 竹山 苑

鹿児島県指宿市山川福元4856番地1
TEL (0993) 35-2131

相談支援事業所 ともいき

鹿児島県指宿市山川福元4856番地1
TEL (0993) 35-2135

放課後等デイサービス カラット

鹿児島県指宿市山川福元4856番地1
TEL 080-9248-4857



特別養護老人ホーム 涼松

鹿児島県南九州市額娃町別府5539番地1
TEL (0993) 38-0121



通所介護事業所 岡村さん家

鹿児島県南九州市額娃町別府4845番地3
TEL (0993) 38-2840

